



# ぎかい

懸かけはし橋  
だより



も  
く  
じ

- 令和3年度決算状況…………… P 2
- 決算審査報告(監査委員の意見)…………… P 4
- 令和3年度決算特別委員会…………… P 6
- 9月定例会(主な質疑/議案審議)…………… P 8
- ここが聞きたい一般質問：6人…………… P11
- 9月定例会行政報告(大雨による被害状況等)…… P18

「季節を感じ、  
平和への祈りと喜びを」

～ 委員宅庭園にて～

(写真提供：日野口 和子 委員)



# 一般会計 令和3年度 決算

6年

ぶりの

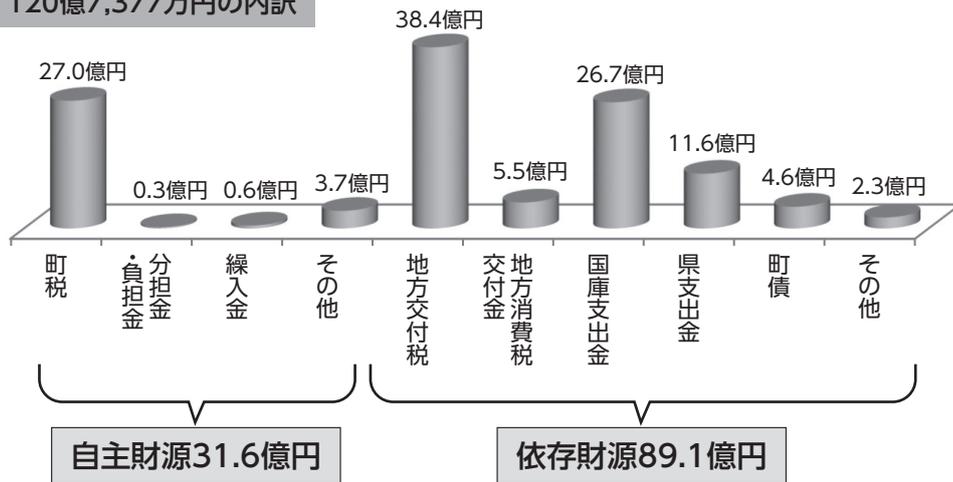
黒字

決算!!

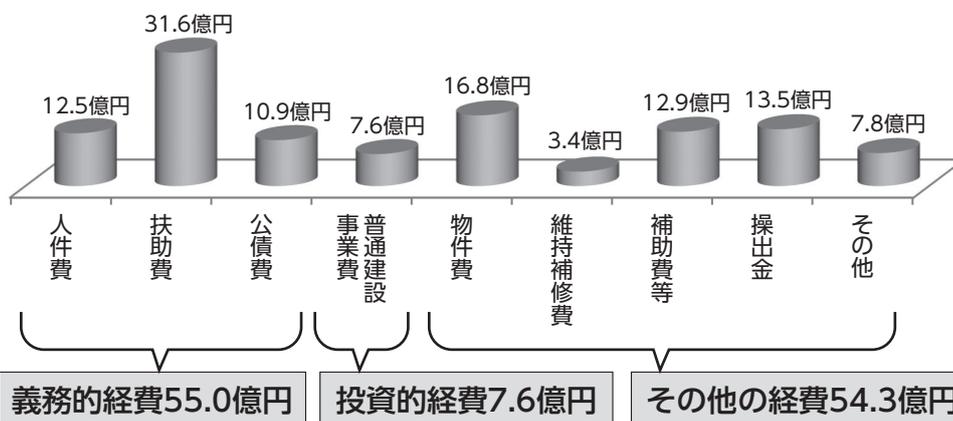
令和4年第3回定例会は、9月1日から9日までの9日間の会期が開かれましたが、8日に議案審議が終了し1日繰り上げて閉会となりました。人権擁護委員の候補者の推薦につき同意を求めた件や、町印鑑条例の一部改正、木ノ下小学校空調設備整備工事請負契約の締結、令和4年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算など、審議の結果いずれも原案のとおり可決しました。

また、令和3年度一般会計、特別会計などの決算認定議案8件については決算特別委員会を設置し、集中審査の結果、原案のとおり認定しました。

歳入  
120億7,377万円の内訳



歳出  
116億9,413万円の内訳



ことばのヒント!

|    |  |
|----|--|
| 歳入 | <p><b>自主財源</b>：町が自主的に収入できるお金。</p> <p><b>依存財源</b>：国や県など、町以外の法律・基準・意思により決定され、町に分配・交付されるお金。</p>   |
| 歳出 | <p><b>扶助費</b>：児童手当や乳児・高齢者・障がい者等の医療費に使う経費。</p> <p><b>公債費</b>：町が借り入れたお金の返済に充てる経費。</p> <p><b>物件費</b>：賃金、委託料、消耗品費、郵便料等の経費。</p> <p><b>義務的経費</b>：人件費や扶助費、公債費等、任意で削減できない極めて硬直性が高い経費。</p> <p><b>投資的経費</b>：支出が学校や道路等の資産の形成に向けられて、財産として将来に残るものに対して支出される経費。</p> |

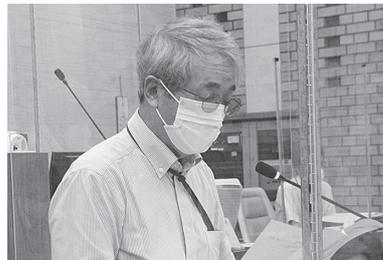
※四捨五入の関係上、合計（小計）において一致しない場合があります。



にしだて ひでお



まつばやしよしみつ



にしだて よしのぶ

▲ 議事進行する西館秀雄 議長、提案理由を述べる松林義光 議会運営委員長と西館芳信 議会改革特別委員長（左側から）

**実質収支は**  
**2億9,535万円の**  
**黒字**

※実質収支=(歳入-歳出)-翌年度に繰り越すお金

**実質単年度収支も**  
**5億4,164万円の**  
**黒字**

※実質単年度収支=実質収支-前年度の実質収支+積立金-取崩額

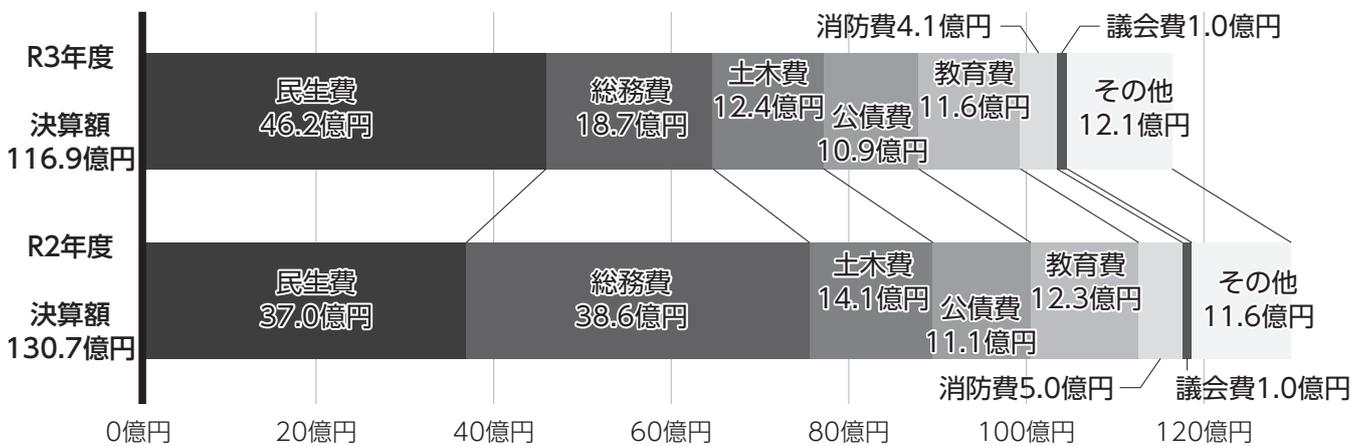


平成27年度から  
6年ぶりの赤字脱却へ

コロナ禍により物件費等の経常経費が減少し、地方交付税と地方消費税交付金等の経常的収入も増加したのが主な要因。

▼ 一般会計 目的別歳出決算額

令和3年度の歳出決算額は前年度より約13.8億円(▲10.5%)減となりました。その主な内容は、  
民生費：子育て世帯への臨時特別給付金等により約9.2億円増  
総務費：特別定額給付金（1人10万円）皆減により約19.9億円減  
土木費：明神川改修に伴う町道橋りょう架替え工事費負担金皆減により1.7億円減 となっています。



▼ 各会計別の決算



～高齢化への波が～

75歳になると国民健康保険から後期高齢者医療保険に切り替わるため、国民健康保険加入者は年々減少し、後期高齢者医療保険加入者は年々増加しています。  
当町の2020年の高齢化率(65歳以上)は28.9%、2045年では40.4%になると予測されています。

| 特別会計            | 収入          | 支出          | 差引残額       | 単年度収支   |
|-----------------|-------------|-------------|------------|---------|
| 国民健康保険          | 23億 3,529万円 | 23億 609万円   | 2,920万円    | ▲594万円  |
| 奨学資金貸付事業        | 1,928万円     | 1,860万円     | 68万円       | 24万円    |
| 公共下水道事業         | 10億 3,595万円 | 10億 2,219万円 | 1,377万円    | 98万円    |
| 農業集落排水事業        | 1億 3,655万円  | 1億 3,365万円  | 290万円      | ▲43万円   |
| 介護保険            | 23億 5,479万円 | 22億 3,898万円 | 1億 1,581万円 | 2,215万円 |
| 後期高齢者医療         | 2億 4,020万円  | 2億 3,138万円  | 882万円      | 409万円   |
| 病院事業<br>(収益的収支) | 9億 9,092万円  | 9億 5,147万円  | 3,945万円    | —       |

※四捨五入の関係上、合計(小計)において一致しない場合があります。

# 決算審査報告

## 監査委員の意見

健全財政運営に対する  
努力と成果の継続に期待する



監査委員  
木村 忠一



代表監査委員  
柏崎 堅一

### 【決算審査意見】

各会計とも適正に処理されている。  
一般会計及び特別会計を合わせた単年度収支は黒字となった。  
一般会計の総計決算額は、前年度と比較し歳入では10.0%減少し、歳出でも10.5%減少となった。  
これは、主に歳入では、国庫補助金が前年に比べ約17億8885万円の減額、歳出では、総務管理費が約19億1997万円減額となったためである。  
実質収支は約2億9535万円の黒字で、単年度収支でも約798万円の黒字となり、1年間に得られる収入で、その間の支出を賄えているかと

いった実質単年度収支は約5億4164万円の黒字となり、6年ぶりに赤字を脱却した。国庫支出金が前年度に比べ大幅に減少したが、町税収入と地方交付税及び地方消費税交付金等が増加したことによる。  
特別会計の総計決算額は、前年度と比較し歳入では0.4%減少し、歳出でも0.8%減少した。実質収支は約1億7117万円の黒字となり、前年度の実質収支を差し引いた単年度収支も約2108万円の黒字となった。  
また、特別会計においては、令和3年度の一般会計から総額約13億4761万円が特別会計に繰り

出されている。  
【財政健全化審査意見】  
財政健全化判断の4項目(①実質赤字比率②連結実質赤字比率③実質公債費比率④将来負担比率)の指標は、早期健全化基準を下回っており、特に指摘すべき事項はない。  
【経営健全化審査意見】  
各会計とも資金不足の状況になく、経営健全化基準の20.0%と比較すると、良好な状況と認められる。  
【不納欠損額(表1)及び収入未済額(表2)の状況】  
令和3年度の不納欠損額は、前年度比で約216万円増加し、3089万円となった。内訳は、町税と国保税が全体の86.4%を占めている。増加した主な要因は、国保税が前年度比約166万円となったためである。  
また、収入未済額では、一般会計及び特別会計とも減少し、前年度比で約5382万円減少し、約2億4213万円となった。  
収入未済額は減少傾向にあり、取り組みの成果が発揮されている。今後、自主財源の確保に努めていただきたい。

表1 不納欠損額の推移

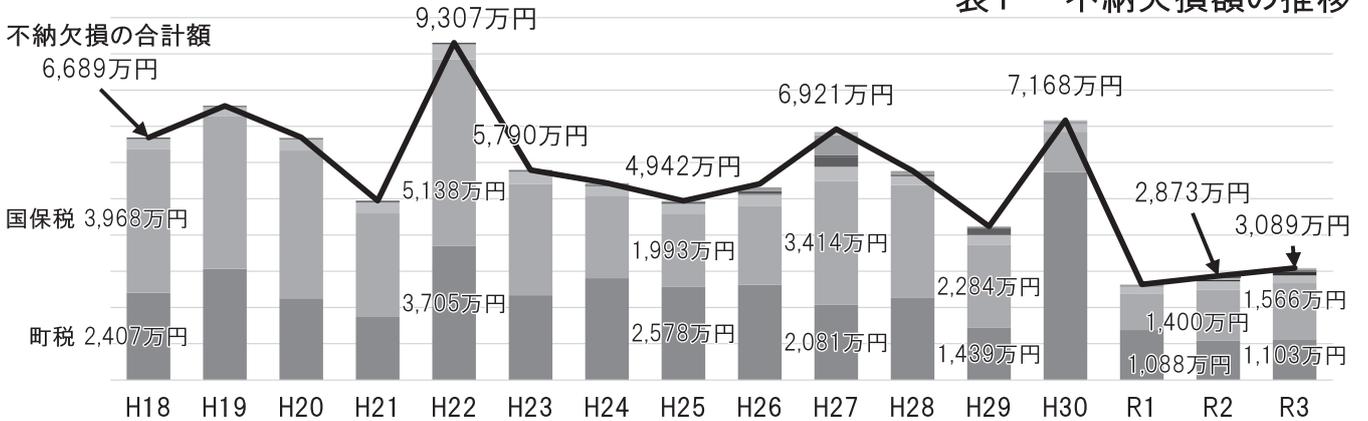
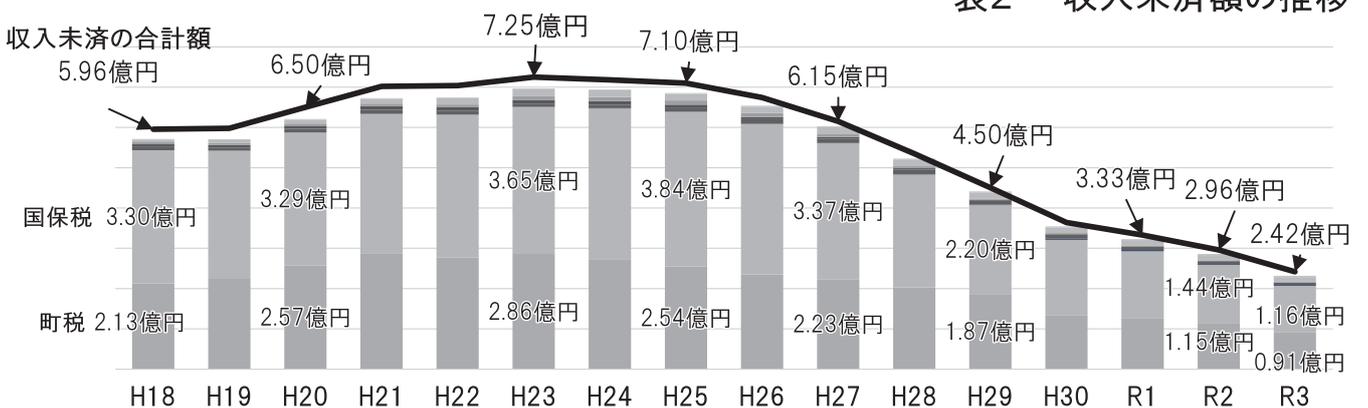


表2 収入未済額の推移



※四捨五入の関係上、金額が一致しない場合があります。

これ知っていますか？

# 町の財政を判断する基準



## ●財政力指数の推移

予算のうち、どれくらいを自前の税収で賄えているかを表します。この数値が高いほど財政力が強いことを示しています。

財政力指数は高いほど、財政力に余裕のある団体であることを示し、1を超えると普通交付税が交付されない団体となります。

総務省が各自治体の令和2年度決算を集計した「令和4年版地方財政白書資料編」によると全国町村の財政力指数の総平均値は0.52と示されており、当町は全国平均をやや下回っている状況です。

| 財政力指数 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 |
|-------|-------|-------|-------|
| 3か年平均 | 0.469 | 0.470 | 0.459 |
| 単年度   | 0.467 | 0.470 | 0.441 |

※数値が1に近くあるいは1を超えるほど財政力が高い。(全国平均値0.52)



子どものびのび  
大人いきいき  
とものつくるおいらせ町

## ●経常収支比率、実質公債費比率

経常収支比率：人件費など毎年かかる固定費の割合です。数値が低いほど政策的に使われるお金が多いこととなります。

実質公債費比率：一般会計が負担する借金返済費用の割合です。数値が高いほど、ほかの事業にあてる財源を圧迫することとなります。

|         | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 |
|---------|-------|-------|-------|
| 経常収支比率  | 94.4% | 95.3% | 87.2% |
| 実質公債費比率 | 11.0% | 11.1% | 10.8% |

令和3年度の経常収支比率は令和2年度と比較すると低くなり、少し余裕ができました。

また、令和3年度の実質公債費比率も同様に令和2年度と比較すると低くなり負担割合が減少してきています。



### ▼財政調整基金残高(預金)

| H18   | R3     |
|-------|--------|
| 6.8億円 | 21.5億円 |

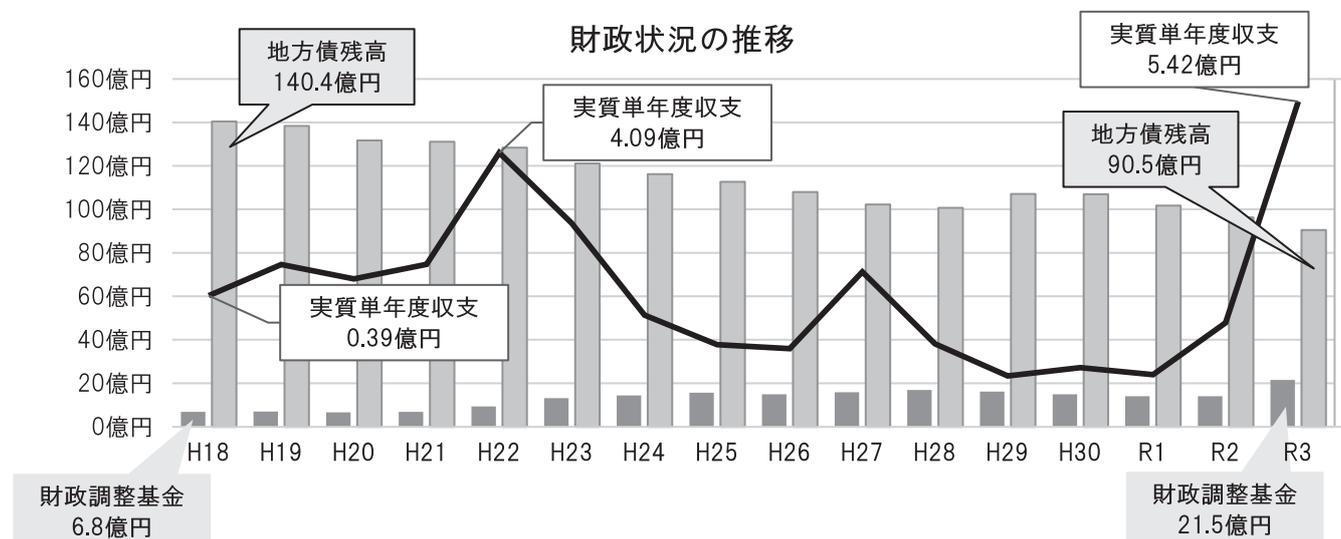
※合併時より14.7億円増加

### ▼地方債現在高(借金)

| H18     | R3     |
|---------|--------|
| 140.4億円 | 90.5億円 |

※合併時より49.9億円減少

## ●財政状況の推移



# 令和3年度決算特別委員会 — 主な質疑 —

令和3年度一般会計決算及び各特別会計・病院事業会計決算案は、議長を含む全議員をもって構成した決算特別委員会（澤上訓委員長）で審査しました。

町政全般にわたり、多くの質疑がありましたが紙面ではその一部をご紹介します。



さわかみ さとし  
▲澤上 訓 決算特別委員長

**問** 下田町と旧百石町の町営住宅の割合は、旧下田が5倍以上を占めている。

現在、生活保護世帯が3万円から4万円未満の家賃で入居できる箇所がほとんどない。

今こそ町は、低所得者が入居できるよう土地利用計画によって町営住宅を整備すべきと考える。また、町営住宅の整備が難しい場合、空家を活用する政策を願っているが、町の考えは。

（西館芳信 委員）

**答** 合併当時、町営住宅は350戸程度あったが現在は300戸と減少している。

町が直接建設する場合、半分以上の補助金を頂いても、相当な町負担分となってしまう。

そのため、民間のアパートを町が借り上げ、低所得者に対し、家賃補助ができる

ないかなど全国の事例を調査している。

低所得者等への住宅を供給するため、今後、様々な供給手法を検討していく。

**意見** 現在の町営住宅の地域格差を考慮し、是非とも一川目、二川目地区に建設して頂きたい。



▲奥入瀬西団地

**数** 名の町民から、子どもが故郷を離れて戻って来ないため将来的には、「墓じまい」をしたいと相談を受けている。「墓じまい」をするためには、皆が入れるお墓が必要である。

合葬墓について検討する時期が来ていると思うが町の考えは。

（平野敏彦 委員）

**答** 現在、青森市、八戸市、弘前市等の都市部では墓地不足解消と収益が見込めることもあり合葬墓を整備している。

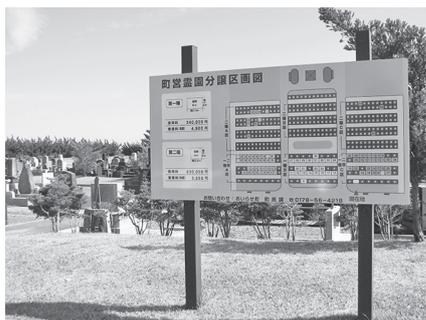
当町の墓地はまだ残っているため合葬墓を整備すると墓地が売れなくなってしまうおそれがある。また、合葬墓は無縁化の肯定に繋がってしまうため慎重に検討していかなければならないと考えている。

**再質問** 現実的に、子どもが帰って来ない。自分が死んだらどうなるのか。

このことについて、再度町長の考えを問う。

**答** 非常に難しい問題だと思っている。

他の市では整備しているが、我が町の場合は、町の管理方法などを含め、難しい課題が山積しているのので、慎重に検討していかなければならないと考えている。



▲町営霊園

▼令和3年度 決算特別委員会

**洋** 光台団地の草刈りと街路樹剪定の委託場所、及び回数。

**答** 洋光台団地の草刈りと街路樹の剪定は年1回実施している。

草刈りの場所は、コミュニティセンター付近で、樹木の選定場所は、町内会長と協議し決定している。



▲洋光台の街路樹

(佐々木勝委員)

**私** 有地から道路中央まで延びている枝に雪が積もり落雪すれば非常に危険な場所がある。

早急な対応を。

(日野口和子委員)

**答** 毎年11月に除雪委託業者と説明会を開催。その中で除雪作業に支障がある枝は、連絡を受け、事前に枝払いをすることとしている。なお、私有地の方へは危険がある旨を伝え、解消して頂くよう促していく。

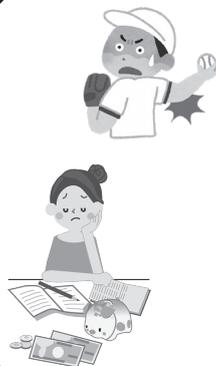


▲町の除雪車

**子**ども医療費助成制度で医療費を無料としている。整骨院での診療は窓口で自己負担金を支払わなければならないが、その理由は。整骨院も医療機関と同様に窓口負担を無くすることができないものか。

(松林義光委員)

**答** 整骨院は医療機関ではないため、保険者を通じて町が整骨院に支払うことができない状況。



**延**長保育事業委託料の過払いについて、6月開催の議員全員協議会で説明があったが、その後の状況を確認したい。

(佐々木勝委員)

**答** 関係する認定ごとも園にご協力いただき、9月1日までに過払いした委託料は全額返還されました。

### ちよこっと コーヒータイム



皆さんこんにちは。突然ですが『おいぐら』ってご存じですか。おいらせ町の地域おこし協力隊が作成しているブログです。スマホやパソコンをあまりご覧にならない方へ向けて、このコーナーではそのブログを抜粋・編集して『当町の子育て支援』についてお知らせします。

#### 医療費

おいらせ町は、0歳～中学3年生までの保険適用分の医療費が無料です。保護者の所得制限もありません。つい最近、某市が高校生まで医療費を無料化しますとの報道がありました。某市は、今年度まで保護者の所得制限付きの小・中学生の入院のみ医療費を償還払い(窓口で支払いあり)しているとのこと。当町の医療費助成制度は手厚く、全県一律の取り組みでなかったことに衝撃を受けました。

#### 給食費

給食費の相場は月額4～6千円で、年間平均にすると約5万円ですが当町は無料です。なお、当町の給食センターはインスタグラムで、お子さんが食べている給食が掲載されています。また、給食の裏話もあるので見てくださいね。

#### 放課後児童クラブ・子ども教室

放課後児童クラブの相場は月額3～5千円で、年間平均にすると約5万円ですが当町は無料です。

#### 保育料

保育料は3万円が上限となっています。さらに3人目以降は無料です。延長保育、一時保育、休日保育、病後児保育サービスも充実しています。

ずっと住んでいると『当たり前』になってしまいますが他市町村と比べると『おいらせ町の子育て支援』は手厚いことが分かります。移住希望者がおりましたら、是非お知らせ頂ければ幸いです。



# 議案審議一覧

全て原案可決しました

## 9月 定例会

1日(木) 開 会  
5日(月) 一般質問  
6日(火) 一般質問、議案審議  
7日(水) 決算特別委員会  
8日(木) 決算特別委員会、議案審議、閉会

報告第 5 号 令和3年度おいらせ町健全化判断比率及び資金不足比率について  
報告第 6 号 令和3年度青森県新産業都市建設事業団特定事業及び特定事業以外の事業の決算報告について  
諮問第 2 号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて  
諮問第 3 号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて  
諮問第 4 号 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて  
議案第56号 おいらせ町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について  
議案第57号 おいらせ町特別職の職員で非常勤のものへの報酬及び費用弁償額に関する条例の一部を改正する条例について  
議案第58号 おいらせ町印鑑条例の一部を改正する条例について  
議案第59号 木ノ下小学校空調設備整備工事（機械設備）請負契約の締結について  
議案第60号 令和4年度おいらせ町一般会計補正予算(第2号)について  
議案第61号 令和4年度おいらせ町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について  
議案第62号 令和4年度おいらせ町奨学資金貸付事業特別会計補正予算(第1号)について  
議案第63号 令和4年度おいらせ町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について  
議案第64号 令和4年度おいらせ町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について  
議案第65号 令和4年度おいらせ町介護保険特別会計補正予算(第1号)について

議案第66号 令和4年度おいらせ町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について  
議案第67号 令和4年度おいらせ町病院事業会計補正予算(第2号)について  
認定第 1 号 令和3年度おいらせ町一般会計歳入歳出決算認定について  
認定第 2 号 令和3年度おいらせ町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について  
認定第 3 号 令和3年度おいらせ町奨学資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について  
認定第 4 号 令和3年度おいらせ町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について  
認定第 5 号 令和3年度おいらせ町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について  
認定第 6 号 令和3年度おいらせ町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について  
認定第 7 号 令和3年度おいらせ町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について  
認定第 8 号 令和3年度おいらせ町病院事業会計決算認定について  
発委第 3 号 オンラインによる方法での委員会等開催に係る関係条例の整備に関する条例の制定について  
発委第 4 号 おいらせ町議会会議規則の一部を改正する規則について  
発委第 5 号 おいらせ町議会タブレット端末貸与及び運用規則の制定について  
発委第 6 号 おいらせ町議会オンライン委員会等運営要綱の制定について  
発委第 7 号 おいらせ町議会会議システム導入業務プロポーザル審査委員会設置要綱の制定について



かしわ ざき なお き  
柏崎 尚生氏  
(木内々)



よし だ きょう こ  
吉田 京子氏  
(一川目)



やま はた せつ こ  
山端 節子氏  
(阿光坊)

## 人事案件

### 人権擁護委員

【諮問第2号から第4号】

任期満了に伴い、人権擁護委員候補者として適任となりました。

任期は令和5年1月1日から3年間となります。

#### 人権擁護委員の役割



地域の方から人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害から被害者を救済したり、皆さんに対して人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行なったりしています。

# 9月の主な

## 議案審議



【議案第57号】  
町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償額に関する条例の一部改正

問 消防団員の年額報酬を国の基準に準じ、増額改正することだが、本年3月定例会で、上十三地区消防協会と協議・統一し、改正したばかり。なぜ、3月定例会で国基準を用いらず、関係機関で決定した額としたのか。

(平野敏彦議員)

答 国の財政措置は1月中旬に示されたが、既に上十三地区消防協会で統一金額とすることに決定しており、3月定例会で改正した。その後、県から、令和4年度中に国の基準に合わせるにより、交付税算入される旨の連絡があったため、国の基準額と同額に改正することとした。



▲おいらせ町消防団員

【議案第58号】  
町印鑑条例の一部を改正する条例

問 コンビニエンスストアで本人以外（家族や第3者）が取得することは可能か。

(川口弘治議員)

答 家族などに頼まれ、個人番号カードを利用し、暗証番号を多機能端末機に入力すれば発行可能である。

しかし、カードと暗証番号は自己管理することが基本です。



【議案第60号】  
令和4年度 一般会計 補正予算（第2号）

問 コロナ禍により、お祭りやイベントの中止が3年間続き、鶏舞、獅子舞などの後継者がいなくなる懸念がある。文化継承に対する町の考えは。

(田中正一議員)

答 お祭りの開催については、町観光物産協会が山車組と協議、検討した中で、コロナ感染拡大を憂慮する参加者の意見で中止となった。その際、祭りの文化の継承を望む声があり、町も同様の思いから、伝統継承のための代替イベント実施等に対して、その費用を補助することとした。



▲本村獅子舞

問 アスベストの危険性を考慮すると全公共施設の一括調査及び撤去工事を実施すべきではないか。今後の計画は。

(西館芳信議員)

答 工事は町公共施設マネジメントに基づき実施している。一括という考え方もあるが、国の方針は「建物改修時に届け出ること」と示されている。

公共施設にアスベスト含有塗料は使用されているが、現状では害を及ぼすことはない。改修工事時にアスベストが飛散すれば危険となるため改修工事の都度、実施する。

### ～ 議会ICT推進事業 ～ 議員発委第3号から第7号 可決

ウイルス感染対策、災害発生等で全員協議会や各委員会会場に集まることが困難な時、タブレット端末を使用し、自宅に居ながら会議に参加できるように条例や規則等を整備しました。

発委第3号から第5号提案理由説明  
▲松林議会運営委員長

発委第6号から第7号提案理由説明  
西館議会改革特別委員長▶





# 9月の主な一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に4億4,924万円を増額し、予算の総額は、112億6,151万円としました。

| 税務関係システム改修委託費   | 子ども・子育て支援交付金<br>新型コロナウイルス<br>対策支援事業費補助金  | 保育対策総合支援<br>事業費補助金  | 青森県子育て世帯<br>臨時特別給付金   |
|---|--|---|---|
| 自宅などから地方税の納税<br>手続きを電子的に行うため<br>のシステム改修費<br><br>補正額 731 万円<br>補正後 1,018 万円<br><br> | 児童福祉施設に対する感染<br>症対策業務継続経費補助金<br>(負担割合：国1/3、<br>県1/3、町1/3)<br><br>新設 補正額 1,095 万円<br><br>  | 児童福祉施設に対する感染<br>予防対策推進補助金<br>(国補助：1/2)<br><br>新設 補正額 780 万円<br><br>                                     | 【コロナ対応事業】<br>物価高騰に直面する子育て<br>世帯に対する県の給付金<br>(18歳未満の子ども<br>1名につき2万5千円)<br>(県補助:10/10)<br><br>新設 補正額 1億1,168万円<br><br> |
| スマート農業導入支援<br>事業費補助金  | 農林水産業者及び輸送事業者等への<br>新型コロナウイルス対応町独自事業   |   | 町道整備工事費   |
| 農家への機械共同購入支援<br>補助<br><br>新設 補正額 1億2,120万円<br><br>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>○農業者物価高騰等対策給<br/>付金<br/>新設 補正額 2,750 万円</li> <li>○家畜飼料高騰対策給付金<br/>新設 補正額 421 万円</li> </ul><br> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○水産物プレミアム販売事<br/>業費補助金<br/>新設 補正額 200 万円</li> <li>○漁業用燃油高騰対策給付<br/>金<br/>新設 補正額 145 万円</li> <li>○原油価格対策運送事業者<br/>等支援金<br/>新設 補正額 875 万円</li> </ul> | 「根岸10号線外1路線」及び<br>「青葉一丁目地区道路」の工<br>事施工分を増額<br><br>補正額 1,450 万円<br>補正後 6,450 万円<br><br>                             |

## 特別会計／公営企業会計 補正予算

| 特別会計          | 補正総額       | 補正後予算総額       | 歳出の主な内容         |
|---------------|------------|---------------|-----------------|
| 国民健康保険(第1号)   | 2,133 万円   | 23 億 790 万円   | 県費返還金等          |
| 奨学資金貸付事業(第1号) | 1 万円       | 1,812 万円      | 奨学基金積立金         |
| 公共下水道事業(第2号)  | 71 万円      | 10 億 5,964 万円 | 受益者分担金等一括納付報奨金等 |
| 農業集落排水事業(第1号) | 60 万円      | 2 億 9,360 万円  | 補助材料費等          |
| 介護保険(第1号)     | 1 億 459 万円 | 24 億 8,181 万円 | 介護保険給付費準備基金積立金等 |
| 後期高齢者医療(第1号)  | 3,431 万円   | 2 億 5,705 万円  | 後期高齢者医療広域連合納付金等 |
| 病院事業会計(第2号)   | 86 万円      | 11 億 7,728 万円 | 感染症迅速診断機器購入費等   |

※千円の位を四捨五入しています。

# ここが聞きたい

# 一般質問



※「一般質問」は、行財政全般にわたる議員主導による政策論議です。

年4回の定例会で行われます。

議員が、町の一般事務について、執行機関に対しその執行の状況及び将来の方針等について所信をただし、事実関係を明らかにすることにより、現行の政策を見直し、あるいは新規の政策を採用させるなどの目的効果があります。

## よりよいまちづくりのために



※一問一答方式の場合、60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

「ぎかいだより懸橋」では、質問した議員が原稿を作成しており、スペースの都合上、質問と答弁を要約しています。

※会議録は、議会事務局（本庁舎3階）や町議会ホームページ

(<https://www.town.oirase.aomori.jp/site/gikai/>) で閲覧できます。

また、本会議場で傍聴することもできます。

| ページ | 議員（質問順）                | 主な質問項目   |
|-----|------------------------|--|
| 12  | にしだて よしのぶ<br>西館 芳信 議員  | ・ 8月の大雨への対処方について問う   |
| 13  | ひらの としひこ<br>平野 敏彦 議員   | ・ 鶉久保・二川目路線の道路整備について問う<br>・ 令和4年度の普通交付税について問う<br>・ 今後の人口減少対策は  |
| 14  | ひのぐち かずこ<br>日野口 和子 議員  | ・ 緑ヶ丘2号線の道路整備について問う<br>・ コロナ禍の子育て中の困窮世帯への対策は   |
| 15  | ささき まさる<br>佐々木 勝 議員    | ・ 災害対策について問う   |
| 16  | ば ば まさはる<br>馬場 正治 議員   | ・ 8月の大雨による被害と復旧について問う<br>・ デマンドバス（おいらバス）の運行状況は<br>・ 米軍住宅のゴミの収集について問う<br>・ マイナンバーカードによるコンビニからの行政関係書類の申請について問う |
| 17  | まつばやし よしみつ<br>松林 義光 議員 | ・ 選挙関係について問う<br>・ 八戸野辺地線交通安全施設整備事業について問う<br>・ 教育関係について問う   |

# 我が町の大雨の対処方 これでよいのか



議員 信 芳 館 西

▼ 一般質問

8月の大雨への  
対処方について問う

**問** 新聞等では当町の被害は報じられていないが、実態はどうなのか。

**答** 人的被害はなかった。家屋等については、床上浸水1件、床下浸水が4件。他に町道施設1か所、農道等14か所の損壊などが確認されている。

**問** 奥入瀬川の水位上昇は8月3日が最大だったと思うが、町は流下水域の警戒レベルをどう判断したか。

**答** 避難判断水位は6・9mとしている。8月3日の水位は避難判断水位には達しないと判断し、避難情報の発令はしなかった。

**問** 警察、消防、上流域の自治体の情報交換はどのようになされたか。

**答** 警察・消防とは、道路の冠水などの情報を共有している。上流域の自治体とは直接のやり取りはないが、インターネットにより気象庁や県の河川情報システムなどから情報を得ている。

**問** 要警戒区域はどのような状況下で安全が担保されたか。

**答** 奥入瀬川沿いの内水への対応として、排水ポンプ等の改修などを実施。県の事業として堤防のかさ上げなどを実施して、安全性を高め被害が大きくなるまいよう努めている。

**問** 災害発生時に使用する防災無線は情報伝達手段として、屋外、屋内の個別受信機ともに有用、効果的だったと総括しているか。

**答** 今回は使用していないが、情報を伝達する手段として、有用で効果的だと思っている。



▲堤防付近まで溢れた病院近くの奥入瀬川の様子

**問** 防災マップは、今回の対応を踏まえて、このまま使えると判断したのか。修正などの必要性はないか。

**答** 現在の洪水ハザードマップは、奥入瀬川と明神川の浸水想定区域を表したものとなっており、その部分については、修正せずに使えるものと考えている。

**問** おいらせ病院の対応については警戒レベルが、もう1、2段階上がったというような対応をするのか。

**答** 病院内の警報発生時の防災体系に基づき、患者や来院者の安全を確保し、外来診療の中止や病院の閉鎖、入院患者を上層階へ介助誘導し垂直避難する。このため「マンパワー」の確保が必須となる。

**問** 農業、漁業への被害は把握しているか。また、長期にわたる天候不順の農作物、漁獲等への影響と見通しは。

**答** 町対応の農道の法面崩落等の7か所と長芋畑の陥没を1か所、奥入瀬川流域では水稻の冠水を確認。野菜は、冠水障害が発生する可能性は高

い。漁港施設及び漁業に対する大雨の影響や被害は、今のところはない。



▲ながいも畑

**問** 災害に環境破壊、汚染はつきものだが、町の把握と対応は。

**答** 今回の大雨により、一川目、二川目の海岸への大量の流木、ゴミについては、海岸管理者である県の河川砂防施設課が現地調査をし、対応している。

**問** 水害を考慮した際の町内の危険区域の有無は。

**答** 土砂災害警戒区域は37か所、土砂災害特別警戒区域は17か所、急傾斜地崩壊危険区域は6か所、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災対策推進地域は、町が指定されている。その他の危険区域の指定はない。



# 小規模学校でも 部活動ができる方策を

ひらのとし ひこ  
平野敏彦 議員

**鵜久保二川目路線の  
道路整備について問う**

**問** この路線が長年にわた  
り道路整備されない経緯は。  
また、農作業機械の大型  
化に伴う道路陥没や粉じん  
による野菜被害も見られ、  
早急に対策が必要と思うが。

**答** この路線は山林や農地に  
囲まれた農道であり、生活道  
路以外での道路整備を検討し  
なければならぬため。  
砂利道路を砕石で敷きなら  
して整備していく。

**令和4年度の  
普通交付税について問う**

**問** 今年度の普通交付税決  
定額と臨時財政対策債発行  
可能額が県より公表された。  
当町は32億8053万円の  
交付、前年度比7・5%減  
少したがその要因は。  
また、近隣町村と比較し  
て当町の交付額は少ないが、  
交付要件の違いは。

**答** 普通交付税等は面積、人  
口等、多くの基礎数値を用い  
算定されている。  
当町は、町民税の収入額が  
増加したため財源補てんであ

▼ 一般質問

る普通交付税等の金額が減少  
した。標準的税収は、県内町  
村では六ヶ所村に次ぐ2番目  
の規模。

また、当町は県内町村で最  
大人口を擁する一方で、町面  
積が小さいことも普通交付税  
等の算定に影響している。

## 令和4年度 上北郡内の普通交付税決定額

| 町名    | 普通交付税額     | 人口      | 前年度増減率 |
|-------|------------|---------|--------|
| 東北町   | 44億2,345万円 | 16,788人 | ▲4.1%  |
| 七戸町   | 37億4,336万円 | 14,721人 | ▲4.1%  |
| 六戸町   | 20億6,487万円 | 10,863人 | ▲4.4%  |
| おいらせ町 | 32億8,053万円 | 25,254人 | ▲7.5%  |

**今後の人口減少対策は**

**問** 全国的な少子化の影響  
を懸念している。現在の小  
中学校の児童生徒数と10年  
後の見込み数は。

**答**

▼令和4年8月1日現在 児童生徒数

|     |        |    |        |
|-----|--------|----|--------|
| 小学校 | 1,384人 | 合計 | 2,092人 |
| 中学校 | 708人   |    |        |

▼10年後の小学校5校の児童数(見込み)

|     |      |    |        |
|-----|------|----|--------|
| 下田  | 62人  | 百石 | 301人   |
| 木内々 | 207人 | 甲洋 | 99人    |
| 木ノ下 | 645人 | 合計 | 1,314人 |

▼10年後の生徒数(見込み)

|     |      |
|-----|------|
| 中学校 | 702人 |
|-----|------|

▼10年後の児童生徒数(見込み)

|    |        |
|----|--------|
| 合計 | 2,016人 |
|----|--------|

**問** 児童生徒数が極端に少  
ない小規模校は、多数参加  
の部活動ができないことが  
課題となっている。当町の部  
活動の現状と加入者不足に  
よる廃部決定者は誰なのか。

**答** 現状は希望する部活動に  
加入している。コロナ禍では  
あるが活動を継続している。  
なお、参加者不足や児童生  
徒見込数による廃部方針は各  
学校で決定する。



**問** 今年の青森県内「住み  
こころランキング」は、当町  
が第1位を獲得。しかし、詳  
細をみると「行政サービス」  
が下位であり、町政施策の  
PR不足が考えられる。充  
実度の調査項目は「保育園、  
児童館等」、「子ども医療費  
無料」、「小中学校や塾の教  
育」、「図書館等の公共施  
設」、「病院等の医療機関」、  
「公園や緑地・緑道等」、「ゴ  
ミ収集の頻度の高さ」、「介  
護施設やデイサービス」、「  
介護保険料が安い」等の行  
政サービスがあり、当町は  
充実していると考えている。  
近い将来に必ずやってくる  
町の人口減少化対策として、  
「町民バス」「おいらせバス」ス  
クールバス」を活用し積極的  
なPRをする考えはないか。

**答** バスに  
PR広告を  
掲載する方  
法は、良い  
提案。広告  
掲載は運行  
上問題ない  
ことを確認  
した。今後、  
調整してい  
きたい。



# 子育て困窮世帯を援助する 町の対策は



ひのぐち かずこ  
日野口 和子 議員

▼ 一般質問

## 緑ヶ丘2号線の道路整備について問う

**問** この道路は交通安全上大変危険で、過去に質問したが多額の経費が掛かるため難しいと回答。しかし、令和4年度生活関連道路整備計画に登載され、大変ありがたい。この計画の内容は。



▲緑ヶ丘2号線カラー舗装整備完了

**答** 今年度、水路への蓋掛けの構造検討等を行い、次年度以降、工事を予定している。整備区間は、町道鶉久保・薬師線との交差点から、通称、青葉台団地入口の既に水路上部を通行可能な地点までの約450m。残りの三沢市行政界までの約198mは、水路内に除塵機が設置されているため蓋掛けは難しい。なお、過去に水路と反対側の路肩改良とカラー舗装を実施済。計画期間は、現時点では未定。

## コロナ禍の子育て中の困窮世帯への対策は

**問** コロナウイルス流行前に比べ、収入が減少したと答えた子育て中の困窮世帯が50%に上がっているとの報道があった。当町の困窮世帯の把握調査の有無と、その世帯数は。

**答** コロナ禍における困窮世帯の把握調査は実施していないが、子どもの貧困対策に関する計画を策定した平成30年度に、17歳までの子どもを持つ保護者800人と小学5年生から高校生までの児童生徒400人を対象に生活実態調査を行った。

調査結果から、県の先行調査を参考に、「①世帯の可処分所得※が国の基準を下回る世帯」、食料・衣類の購入や光熱水費、家賃の支払いがでさないなどの「②家計の困難度」、子どもが一般的生活で経験・体験する習い事、家族旅行や遊園地、お小遣いやおもちゃなどを購入するという「③体験や所有物の欠如」などの3つの要素のうち、2つ以上の要素を満たす世帯を困窮世帯と定義したところ、当

町の割合は19・5%という傾向を示した。  
※収入のうち、税金や社会保険料などを除いた所得で、自分で自由に使える手取り収入。

## 困窮世帯に対する国や県の事業内容は。また、町独自の支援策は。

**答** 国では幼児・保育の無償化の推進及び質の向上、生活困窮世帯やひとり親家庭等への進学費用の負担軽減、保護者の生活支援、自立支援や育児負担の軽減などを実施。県では、生活困窮世帯を対象に学習支援や自立相談支援、職業訓練などを実施。

町では、国や県を踏まえ、子育てに関する経済的支援として、学校給食費の無償化、保育料や副食費の軽減や無償化、職業訓練、資金の貸し付けなどを実施。

また、民間企業などと連携・協力し、「おいらせおやこ食堂」や「フードパントリー」の取り組みなどの支援をしている。



▲無料配布事業「フードパントリー」への食品・日用品の寄付

**問** 子育て中の困窮世帯に対し、町ではどのような支援や対策があれば救われると考えているのか。

**答** コロナ禍に限らず、子育て中の貧困世帯に対し、生活基盤を安定するために就労支援や生活支援の充実が必要である。

**問** 町民が子育てするにあたり、お金のことや育児等について、幅広い悩みを気軽に相談できる窓口や連絡先は。

**答** 子育て世帯が抱える相談は幅広く、複雑多岐にわたるためまずは、「保健こども課」へ相談や情報提供を。





# 大雨による奥入瀬川の 水位状況を防災無線で ～不安が募る町民へ気遣いを～

さ さ き  
佐々木

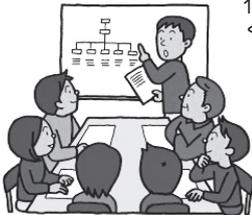
まさる  
勝 議員

## 災害対策について問う

**問** 去る8月3日に発生した大雨による当町の被害場所や状況は。また、今後の対策は。

**答** 人的被害は、今のところはない。家屋被害は床上浸水1件、床下浸水4件を確認。土木施設関係が2件、道路冠水による通行止めが7カ所。農林水産業施設は、3日及び9日以降の降雨も含み、農道等の損壊が14カ所で町対応分が8カ所、土地改良区対応分6カ所を確認。さらに、町道、農道において土砂流出等は相当数あり、個人所有地の土砂崩れ5件も確認している。また、海岸に大量の流木などが漂着している。

近年にない降水量となり、一時的に自然排水が困難となった場所が多数あった。排水路の整備が必要なのか、排水ポンプが必要なのか関係課と調整して行く。



▼ 一般質問

**問** 町長は被害状況の確認、巡回は行ったか伺う。

**答** 8月3日からの奥入瀬川の水位、道路の冠水による通行止め、水田の冠水状況を目視で確認。4日以降は担当課より説明を受け、被害場所や状況を現場確認した。



▲町道北ノ平線豊原地区の法面崩壊



▲イオン下田北側アンダーパス浸水

**問** 災害対策本部の設置は行ったか伺う。

**答** 設置は行っていないが、8月9日、庁内連絡会議を開催。以後の降水量による対応方針を確認し、指示した。



▲冠水した幸橋付近の農道

**問** 避難所の開設は。また、開設に向けた準備は。

**答** 避難所の開設は行っていないが内部では関係課に対し準備するよう連絡した。

**問** 防災無線で町民へ呼びかけを行ったのか。呼びかけした方がいいと思うが考えは。

**答** 防災無線で町民への呼びかけは行っていない。大雨警報や洪水警報の発表や解除について、ほっとするメールで配信した。今回、防災無線で逆に不安をあおる地区もあるため放送を控えたところもある。今後、予備放送について検討したい。

**問** 洪水・土砂災害ハザードマップでの新たな場所の見直しや追加は。

**答** 現在の洪水ハザードマップは奥入瀬川と明神川の浸水想定区域を表したものとなっており、その他の河川について浸水想定区域は公表されていない。公表となれば追加等考えられるが、現在は追加や見直しはないと考えている。



# 向山駅から豊原間の 町道の完全復旧時期は



馬場正治 議員

8月の大雨による  
被害と復旧について問う

**問** 現在、向山から豊原間の町道の路肩が崩落して片側通行となっており、交通量が多いことから早期の復旧が望まれるが、完全復旧はいつ頃か。

**答** 8月3日の豪雨により、道路法面が幅約15m、高さ約5mにわたり崩壊した。8月9日までに仮復旧を完了し、現在、本復旧工事の設計を進めている。完了時期は年内を目標としているが、軟弱地盤のため長引く可能性がある。



▲8月3日の集中豪雨で法面が崩落した現場

デマンドバス(おいらバス)  
の運行状況は

**問** 4月からスタートしたデマンド型交通(おいらバス)は、かなり利用者が増えていると思われるが、これまでの運行実績と問題点、利用者からの声などについて伺う。



▲おいらバス

**答** 4月から7月までの4か月間で4839人の利用があり、1日平均は約39.7人となる。4月は931人、7月は1429人と増加してきている。

問題点としては、予約オペレーターやドライバーが「おいらバス」の運行に関してまだ不慣れであること。お昼時間帯はドライバーも交代で休憩をとるため予約が取りにくくなること。車両が大型ワゴン車のため狭い路地に入って行けない、などの問題がある。

なお、利用者からは、便利だった、買い物が増えた、という声が増えている一方で問題点の指摘や改善要望の声も寄せられている。

米軍住宅の  
「ゴミ」の収集について問う

**問** 北部地区の町内会が管理するゴミ集積場所に、三沢市指定のゴミ袋が不法に持ち込まれ、行政推進委員会でも対策を求める声があったとのことだが、その後の対応は。

**答** 三沢市指定のゴミ袋が残されている事実を三沢市に情報提供しているが、北部地区の町内会は三沢市と隣接しており、間違っても入れたり通ったりで入れるケースもあるため、問題の多いゴミ収集場所については注意喚起の表示を行うなど、町内会と相談しながら、引き続き適正なごみ処理に努めていく。



▲町指定以外のゴミ袋が持ち込まれたゴミ集積場所

マイナンバーカードによる  
「コンビニ」からの行政関係  
書類の申請について問う

**問** 六戸町では、マイナンバーカードによりコンビニから県外の自治体に戸籍関係の書類を申請して取り寄せることができるが、県外からの移住者が増えている当町は六戸町よりニーズが高いと思われるため、早急にこのシステムを構築する必要があると考えられているが、町はどのように認識しているのか。

**答** マイナンバーカードを活用した各種証明書のコンビニ交付サービスについては、令和3年第4回町議会定例会の行政報告において、今年度中に導入する旨説明しており、令和5年1月10日稼働に向けて、現在作業を進めている。

また「本籍地証明交付サービス」についても、コンビニ交付サービスと併せて導入する。



▼ 一般質問



# 北部地区へ

## 期日前投票所の開設は

まつばやし よしみつ  
松 林 義 光 議員

### 選挙関係について問う

**問** 期日前投票所を増設するためのハードルは。また、人口が増え続けている北部地区に増設する考えはないか。



▲期日前投票所を増設検討中の北公民館

**答** 課題は、増設に伴う経費の増加と、投票所に配置する人的な体制確保の2点。

なお、増設について、これまでの議会でも意見や要望があり、これらを真摯に受け止め、北公民館に1か所を増設実現に向けて検討している。また、現在の期日前投票所である中央公民館をイオン下田へ移設を考慮しており、令和5年予定の統一地方選挙に向けて作業を進めている。

▼一般質問

**問** 現在、県内で投票時間を18時まで繰り上げている市町村はあるのか。実在しているのであれば市町村名を。

**答** 全ての投票所の閉鎖時刻の繰り上げは、国政選挙や知事選挙、県議会選挙では実例がない。市町村長や市町村議会議員選挙のみ限定で、南部町、今別町、蓬田村及び田舎館村の4つの町村で実施。

**問** 今回の町長選挙及び前回の町議会議員選挙の18時から20時までの投票率及び投票者数は。また、その投票者数をどう捉えているのか。

### ▼各選挙の投票状況

|               | R4.2.27<br>執行<br>町長選挙 | H31.4.21<br>執行<br>町議会選挙 |
|---------------|-----------------------|-------------------------|
| 18～20時までの投票者数 | 500人                  | 827人                    |
| 有権者数に対する投票率   | 2.4%                  | 4.1%                    |
| 当日の投票者に占める割合  | 5.0%                  | 8.7%                    |

各選挙とも、割合から見ると、5割以上の有権者が18時以降に投票しているため投票の機会の提供につながっていると捉えている。

**問** 全投票所の投票時間を2時間繰り上げて実施する考えはないか。

**答** 公職選挙法では、投票の便宜のため必要があると認められる特別な事情がある場合、または、投票に支障をきたさないと認められる特別な事情がある場合と規定。町内全域に適用できる相応の理由が必要のため、これまで通り、豊栄地区のみの限定した取り扱いとなる。

### 八戸野辺地線交通安全施設整備事業について問う

**問** 県主幹路線だが、地域住民のため事業概要をお知らせ願いたい。

**答** 木ノ下墓地付近から氣比神社北側までの延長595mの歩道幅員を1mから2.5mに、車道幅員を6mから7.5mに改良。事業期間は、平成30年度から令和2年度までに測量設計及び用地測量完了。令和3年度以降、用地買

収及び移転補償等を行い工事実施予定だが、完了時期は未定と県から確認。

**問** 地権者全員の用地買収、移転補償は終了しているか。

**答** 用地及び補償の対象件数は23件。うち今年8月末時点で1件完了。交渉中6件。残り16件は令和4年度以降に交渉。

### 教育関係について問う

**問** 文科省は小学校全学年1学級当たり、35人とする方針を2021年度から5年かけ、段階的に実施すると新聞報道があったが、現在、どのように進展しているのか。

また、方針実施時や教室不足の可能性はあるのか。

**答** 青森県の弾力的な学級編成により小・中学校の1年生で33人の少人数学級制を実施中。

教室不足により校舎増築となる小学校は今のところない。





## 第3回定例会 行政報告

8月大雨に係る被害状況等について報告がありました。  
報告内容は抜粋して掲載しております。



### 【報告概要】

8月3日未明から激しい雨が降り続き、大雨及び洪水警報が発表され、同日夕方頃に両警報が解除。

また、8月9日から18日の10日間、北日本に前線が停滞、強い雨が続き、近年にない多くの被害が発生しました。災害対応や被害状況、災害復旧経費などについて報告がありました。

### 【災害復旧予算】

**総額 2,124万円** ※千の位を四捨五入しています。

内訳 災害対策費 1,082万円

災害復旧費 1,043万円

※今後増額となる見込み

※被害状況はP 12・15・16の一般質問を参照

## 日頃から大雨に対する心がけを

### 【川の氾濫】

●青森県では平成31年から令和2年にかけて、奥入瀬川と明神川の浸水想定区域を大幅に拡大しました。

町では自然災害の対策に努めていますが、**災害発生時に最も重要となるのは、皆さん一人ひとりが素早く避難し、安全を確保することです。**配布済みの『防災安全マップ』を繰り返し手に取り見返し、防災訓練などの積極的な参加や自主的な訓練等を行い、災害発生時に対応できるようお願いします。

### ●浸水ランクの目安

1,000年に一度の規模の大雨を想定

- 奥入瀬川流域の  
12時間総雨量303mm
- 明神川流域の  
24時間総雨量529mm



▶詳しくは  
令和4年8月改訂の  
『防災安全マップ』を  
ご覧ください。

### 【土砂災害】

土砂災害の前ぶれ現象

●**雨に注意しましょう**

1時間に20mm以上、または降り始めから100mm以上の降雨量になったら十分な注意が必要です。

●**避難場所の経路を確認しましょう**

日頃から自分の住んでいる周りや避難場所までの経路に「土砂災害(特別)警戒区域」があるか、防災安全マップのハザード情報で確認しましょう。



### 【5段階レベルを用いた防災情報】

| 警戒レベル            | 状況               | 住民に求める行動           | 避難情報             | 防災気象情報                 |
|------------------|------------------|--------------------|------------------|------------------------|
| 警戒レベル5           | 災害発生または切迫        | 命の危険<br>直ちに安全確保    | 緊急安全確保<br>(町が発令) | 大雨特別警報<br>氾濫発生情報       |
| 〈警戒レベル4までに必ず避難!〉 |                  |                    |                  |                        |
| 警戒レベル4           | 災害のおそれ高い         | 危険な場所から<br>全員退避    | 避難指示<br>(町が発令)   | 土砂災害<br>警戒情報<br>氾濫危険情報 |
| 警戒レベル3           | 災害のおそれあり         | 危険な場所から<br>高齢者等は避難 | 高齢者等避難<br>(町が発令) | 大雨警報<br>洪水警報<br>氾濫警戒情報 |
| 警戒レベル2           | 気象状況悪化           | 自らの避難行動を<br>確認     | —                | 大雨・洪水・<br>高潮注意報        |
| 警戒レベル1           | 今後気象状況<br>悪化のおそれ | 災害への心構えを<br>高める    | —                | 早期注意情報                 |

## 第4回定例会のお知らせ

令和4年12月1日(木)午前10時から

おいらせ町議会では、

みなさんの傍聴をお待ちしています。  
傍聴の際はマスク着用をお願いします。

- 問い合わせ 議会事務局(本庁舎3階)
- 電話 0178(56)2112

「ぎかいだより懸橋」に

**表紙写真をお寄せください**

町の魅力あふれる写真をお待ちしています。

送付先: おいらせ町議会事務局 議会広報係

電話: 0178-56-2111(代表)

メール: gikai@town.oirase.aomori.jp



広報委員 平野 敏彦  
世界中を震撼させているコロナウイルス感染症や、ウクライナ情勢の長期化により、世界の経済情勢は混同としております。ウクライナ危機により、資源などの価格上昇は当面続くとの見方が支配的になる中、円安によつて多くの生活必需品が値上げされました。更に液化天然ガスや石炭の価格が急騰、電気料金の値上がりや年末に向けて予想されています。町民が安心して暮らせる生活環境の整備に、議会人としてじくじたる想いがあります。任期まであと7カ月間、町の成長発展に将来を担う人材育成と発掘は大切であります。「議会だより」を町民と議会の大きな懸け橋にしたいと思っております。

編集後記